

令和2年度の主な事業を紹介します

安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち

防災ハザードマップの見直し・配布(958万円)

防災ハザードマップに新たな情報を追記し、より見やすく作成したものを全戸配布します。

避難行動要支援者への取組(1160万円)

避難行動要支援者の把握や避難経路を確立するため、個別支援計画を作成します。

木田排水機場調整池の拡張整備(1億2112万円)

木田排水機場調整池の拡張整備を行うことで、浸水被害の軽減を図ります。

福田川改修による排水機場の移設(3033万円)

愛知県が実施する福田川の護岸改修に伴い、甚目寺第1排水機場を計画的に移設します。

五条広域事務組合の斎場建設への負担金(6億5988万円)

五条広域事務組合が施工する斎場建設に対し、負担金を支出します。

心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち

病児病後児保育の拡充(1348万円)

現在実施している市民病院に加え、新たに民間診療所で実施します。

放課後子ども教室の拡充(190万円)

放課後子ども教室を10月から新たに七宝小学校及び宝小学校にも新設します。

郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち

甚目寺西小学校の増築設計(1563万円)

児童数の増加に対応するため、甚目寺西小学校の校舎増築工事の実施設計を行います。

子ども・若者支援の拡充(266万円)

ひきこもりに関する支援の拠点として、新たに相談窓口を設置します。

旧学校給食センターの解体(1億4240万円)

新学校給食センターの開設に伴い、旧学校給食センター3施設を計画的に解体します。

自らの力で歩み続ける、活力のあるまち

情報技術による業務の効率化(679万円)

単純な入力作業の繰り返しや大量データの入力などを自動化し、業務を効率化します。

新庁舎の整備(14億9038万円)

令和5年5月開庁に向け、新庁舎整備工事を行います。

交流と連携による、一体感のあるまち

市制施行10周年記念事業の開催(364万円)

合併により「あま市」が誕生して10周年を迎えたことから、各種記念事業を実施します。



斎場のイメージ図

